

事業所名

尼崎児童デイサービスステップ第2

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025年

3月

24日

法人（事業所）理念	放課後等デイサービスという仕事を通して地域社会に貢献する。 障害をもった子どもたちの住みやすい社会の創造とその家族の幸せを願い業務に取り組む。 仕事に従事する全ての社員とその家族の幸せを願い実現していく会社としていく。								
支援方針	小規模集団による療育に楽しく参加しながら、社会性やコミュニケーション能力を学べるよう支援する。 子供たちが明るい未来に向かって一歩ずつ進むお手伝いをするを最優先事項とする。								
営業時間	10時	00分	から	18時	15分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	定期的な心身の把握を連絡帳等を用いて行う。 基本的な生活スキルの獲得を目指し、食事、トイレ、衣服の着脱、身だしなみや整え方等を自分で行えるよう支援を行う。							
	運動・感覚	バランスボールやトランポリン等の遊びを通して姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善を図る。 毎日のラジオ体操・ストレッチによる運動。 ビジョントレーニング。							
	認知・行動	1日のタイムテーブルを可視化することによる時間の認知形成。 粘土・スライムによる物質の変化と感覚の認知形成。 アイロンビーズ・アクアビーズによる創造力の向上。							
	言語 コミュニケーション	ルールなどを絵や絵カードを使って視覚化。 個別または小集団での障害の特性に応じた読み書き。 ジェスチャーゲーム等を通じた表現力の形成。							
	人間関係 社会性	慣れ親しんだ関係築くことによる安心感・信頼感を育む支援。 ルールの理解が必要な遊びや集団活動による社会性の獲得。 工場見学等を通じた社会活動の学びの場を設ける。							
家族支援	定期的な面談の実施及び、適宜相談に応じ、必要に応じて助言提案などの支援を行う。 保護者及び兄弟も参加可能なイベントの実施。				移行支援		卒業後の進路を見据え、選択肢を広げるために必要な能力を身につける。 将来に向けた身近自立を目指す支援を行う。		
地域支援・地域連携	地域で行われているイベント等の情報を集め、参加可能なものを模索していく。				職員の質の向上		事業所内研修の実施、事業所外研修の推薦を積極的に行い、スキルアップに対する支援を通して職員全体の知識や対応力の増進をはかっていく。		
主な行事等	田植え体験、稲刈り体験、川遊び、地引き網体験、工場見学等の校外活動、クリスマス会、縁日遊び、しめ縄作り、餅つき大会								